

「特に優れた業績による返還免除」

の申請について

* **日本学生支援機構 HP に掲載してある、「返還のてびき」35頁~をよく読んで申請をしてください。**※ホーム>奨学金>卒業後の返還>奨学金返還について>返還を始める皆さんへ>返還のてびき

下記の書類をそろえて、**令和4年2月17日(木) 15:30まで<厳守>**

学生サポートセンター①窓口学生支援担当に提出してください。

申請書 工学部HPに掲載してあるのでダウンロードして使用してください。*ダウンロードできない方は、郵送しますので1月28日(金)までに、学生支援担当(0238-26-3017)までご連絡下さい。

※新型コロナウイルス感染症の影響による研究計画延滞等のため、貸与期間中に業績を上げる事ができなかった場合(課程を修了した場合は除く)は、特例として1年を限度に貸与期間延長及び延長期間中の休止(延長期間は休止として奨学金の貸与はありません)を認め、貸与終了月について1年を限度に先送りすることで、業績を上げる期限を1年間猶予し令和4年度申請を可能としますので、申請を希望する方は必ず**2月17日(木)**までに学生支援担当(26-3017)までご連絡下さい。連絡をいただけない場合は、申請することができませんのでご注意ください。

申請書類

1. 令和3年度 業績優秀者返還免除申請書(様式1表裏)(原本1部、写し1部) **※両面印刷して下さい。**

2. 業績を証明する書類(原本1部、写し1部)

・各資料の右上に、[1. 返還免除申請書(様式1)]の資料番号と同じ資料番号を付して下さい。

※原本とは、評価されたことがわかる資料、本人が確認出来る雑誌の掲載部分や賞状の写し等で構いません。

・「学位論文その他の研究論文」の証明書類は、全体の写しでなくて、申請者名・論文タイトル・学術雑誌名及び発行日等がわかる部分。(表紙の表面、裏面と目次)の写し等と論文内容の概要(1,2枚程度)をお願いします。

・特許やボランティア活動に係る業績を証明する資料は、申請者本人が参加したことがわかる書類を提出。

・TA、RA等の補助業務は委嘱者の証明書を添付。

特に優れた業績の例***博士前期課程の方は学部、博士後期課程の方は博士前期課程以前の業績は含みません。**

***大学院第一種奨学金の貸与期間中の業績のみになります。ご注意ください。**

- ・論文の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表章等、高い評価を受けた。
- ・専攻分野に関する講義及び審査の結果が、教授会等で特に優れていると認められた。
- ・専攻分野に関連した著書、データベースその他の著作物等が高い評価を受けた。
- ・特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を受けた。
- ・教育研究活動の成果として、優秀学生等の表彰を受けた。
- ・ボランティア活動・その他の社会貢献で実績を挙げた。(ただし、専攻分野に関することに限る)